

事務事業名		災害対策事業		会計		一般会計		実施区分							
H28担当課等名		危機管理室		H28係等名		防災係		H27係等名		防災係					
基本計画上の位置づけ		政策 4		暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり		事業種別		政策		開始 終了					
目的		対象(誰・何を)		防災行政無線		対象指標		指標名及び単位		27年度数値					
		意図(どうい状態にするか)		地震等の災害に備える				対象無線数		281					
		向上させたい上位施策の成果指標		市民が災害に備えている割合(%)											
目標		種別		指標名及び単位		27年度計画		27年度実績		28年度計画		28年度見込み		備考(指標変更など)	
		成果指標		点検実施率		100		100		100		100			
		定性目標													
事業概要		飯田市地域防災計画に基づき、地震や風水害等からの減災を図るため、防災行政無線及びコミュニティ防災センターの維持管理を行う。 また、国・県等防災計画の変更による飯田市地域防災計画の修正を行う。													
27年度事業内容		事業内容					名称					活動指標			
		1 臨時職員貸与用ヘルメット購入【新】 963千円 2 防災行政無線再免許申請 690千円 3 土砂災害対応支援サービス業務委託【新】 300千円 4 コミュニティFM放送活用基本調査業務【新】 799千円 5 時又ふれあいセンター防災行政無線子局移設工事【新】 1,512千円 6 防災通信機器等整備【新】 933千円 7 防災行政無線維持管理・修繕 9,929千円 8 県衛星系防災行政無線更新【新】 11,001千円 9 中山間地域における避難等のあり方検討会 790千円 10 ボランティアコーディネーター養成講座 2,815千円 11 放射線測定器の維持管理					1 ヘルメット数 2 免許申請件数 3 提供を受ける情報種類 4 受信拡大エリア範囲 5 子局数 6 カメラ数 7 無線局数 8 整備箇所数 9 対象地区 10 参加者数 11 管理対象機器数					1 750個 2 174件 3 土砂災害危険度 4 上・南信濃地区 5 1局 6 1カメラ 7 281局 8 4箇所 9 下栗地区 10 16名 11 25台			
事業コスト		26年度決算額		27年度予算額		27年度決算額		28年度予算額		特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		20,214		46,234		43,633		67,015		緊急防災減災事業債 8,100千円 長野県衛星系防災行政無線更新支援事業補助金 2,648千円					
国庫支出金															
県支出金															
起債				9,000		8,100		32,400							
その他				3,000		2,648		2,112							
一般財源		20,214		34,234		32,885		32,503							
人件費計(千円)②		5,902				5,902									
正規職員所要時間		1,500				1,500									
臨時職員所要時間		500				500									
総事業費①+②		26,116		46,234		49,535		67,015							
事業内容・目標達成状況の振り返り		・防災行政無線(同報系・移動系)の保守点検及び緊急修繕を随時実施し、常に活用できる態勢を整えているほか、同報系のデジタル化について平成29年度から取り組む方向性を政策決定。 ・災害対策基本法等の関係法の改正、長野県地域防災計画の修正を受け、飯田市地域防災計画の修正を行った。													
改革改善の考え方		①問題点		・平成29年度からの防災行政無線デジタル化に向けた準備が必要。 ・大規模災害に備え、被災者支援システムの構築等の対応が求められている。											
		②改革提案		・防災行政無線のデジタル化に関して、平成29年度からの事業スタートに向けた取り組みを進める。 ・被災者支援システムについては、効率的なシステム構築に向け、関係機関等と協議・研究を進める。											